

# 仙台白百合学園 学園報

Sendai  
Shirayuri Gakuen  
Campus Report

Vol.101

仙台市泉区紫山1-2-1  
幼稚園: (022) 777-6777  
小学校: (022) 777-3777  
中学校: (022) 777-5777

令和2年  
12月14日発行

<http://www.sendaishirayuri.net/>

私の目にはあなたは高価で尊い。  
わたしはあなたを愛している。  
(イザヤ43:4)



Merry Christmas

I heartily send all good Christmas wishes to you and your family.

仙台白百合学園

## 2021年度 園児・児童・生徒募集のご案内

詳細は学園ホームページをご覧ください。

### 幼稚園

Kinder-garten

お問合せ・連絡先

TEL:022-777-6777  
E-mail:office3@sses.jp  
<http://kd.sendaishirayuri.net/>

ロンちゃんBlogも  
ご覧ください。

ロンちゃんブログ



お知らせ

11月1日に2021年度の入園手続きが終了いたしました。  
なお、転入や入園に関することにつきましてはお問い合わせ下さい。

### 小学校

Elementary school

お問合せ・連絡先

TEL:777-3777  
FAX:777-3778  
<http://el.sendaishirayuri.net/>  
「3つのブログ」もご覧ください。

お知らせ

- 第1学年  
女子70名(併設幼稚園の入学者を含む)
- 新1年生の入学願書、受け付けております。  
※2・3・4・5年生の転入に関しては、  
随時受け付けております。
- 必要書類及び検定料を小学校受付に  
提出してください。  
※本校指定の入学願書



### 中学・ 高等学校

Junior &  
Senior High School

お問合せ・連絡先

TEL:022-777-5777  
[http://www.sendaishirayuri.net](http://www.sendaishirayuri.net/)

仙台白百合学園

中学校

入試日

2021年1月7日(木)

募集人員

●120名

いずれか1つを出願してください。

- (午前)一般入試 …… 国語・算数・面接
- (午後)算数入試 …… 算数総合問題・面接
- (午後)英語入試 …… 日本語作文・英語  
口頭試問・面接

【一般入試特典】

英検または数検3級以上保持者は国語・算数の  
高い方の点数に100点を加えます。

高等学校・全日制

入試日

● 推薦入試  
2021年1月13日(水)

● A日程  
2021年2月2日(火)

● B日程  
2021年2月4日(木)

専願・一般  
(LI・LSコース)  
※2021年度  
LEコース募集中止

募集人員

- LIコース(総合進学) …… 155名
  - LSコース(特別進学) …… 40名
- ※今年度石巻会場は実施しません。

### エンカレッジコース 通信制課程

Encourage Course

お問合せ・連絡先

TEL:022-777-6625

白百合エンカレッジ

※編入学・転入学は随時受け付けます。

学校説明会

- 2021年  
1月23日(土)



4月生募集人員

- 女子 80名
- 対象  
宮城県、神奈川県、東京都、  
千葉県、埼玉県、新潟県、  
福島県、山形県、岩手県、  
秋田県、青森県、北海道  
に在住する方



出願期間

- 第I期 2020年12月3日(木)~2021年1月13日(水)
- 第II期 2021年 2月3日(水)~2021年3月16日(火)

入学考査

- 第I期 2021年1月15日(金)
- 第II期 2021年3月17日(水)

# 仙台白百合学園・ポーランド日本語学校

## オンライン交流会 国際教育部 大和田 美子

本来であれば、今年は交流9年目のポーランド訪問の年となるはずでした。残念ながら新型コロナウイルスは第二波として再びヨーロッパを飲み込み、ポーランドでも10月からの授業再開を期待されたもののまた自宅学習に戻ってしまい、兵頭先生の日本語学校を取り巻く状況も非常に厳しさを増しているとのことでした。「しかしどんな困難な状況下でも日本語を学ぶ生徒たちが『白百合学園に行きたい、学びたい。その目標があるから、今まで頑張ってきたんです』とついてきてくれることが何よりの励みです」と兵頭先生から連絡をいただき、ぜひオンラインでの交流を実現しようということになりました。第1回目は11月24日、日本時間16:20からLE1年4組の生徒たち14名との交流が行われました。時差の関係でポーランドの生徒たちには実行時間が朝7時~8時になることを伝えたくて希望をとったところ「そんなことは朝飯前」と60名もの希望者がでてくれたそうです。プログラムでは昨年本校に来てくれた中学生のヘレナさんが立派に日本語で挨拶をしてくれました。またLEの1年生がパワーポイントを使って英語で学校紹介をし、ポーランドの生徒はクラコフの街を日本語で紹介してくれました。参加者をシャッフルしてのフリートークでは互いの文化について質問し合いました。手探りでオンライン交流会で操作にも慣れなところがありましたが、無事交流会をもてたことで、互いに感謝の気持ちを深めることができました。第2回目は12月に中学2年生全員でのオンライングローバルディを開催します。大人数での交流プログラムですが、今後の交流の光となると期待しています。



# ~通信制課程エンカレッジコース~

## オンラインで海外研修 教頭 阿部 和彦



10月29日(木)、通信制課程エンカレッジコースでは、15人の生徒が参加し、世界の人々と国際交流を深めようとオンラインによる海外研修が行われました。この行事は、来年3月に予定されていたオーストラリア海外研修に代わるものとして計画されました。ご承知の通り、新型コロナウイルスの影響により海外渡航が制限され、本校でも予定されていた海外研修を中止せざるを得ない状況となりました。そこで、ハロウィンの時期に合わせ、ニュージーランド・アメリカ・オーストラリアの3か国と本校をつないで、オンラインで異文化を体験する「ワンディ・ハロウィン・パーティ」が企画されました。この日の交流の内容は次の通りです。

- ◆ニュージーランド(ロトルア)のKawaha Point 小学校の子ども達と、学校紹介や「JAPANクイズ」で交流
- ◆ニュージーランド(ロトルア)の英語学校(RELA)で英語レッスン
- ◆アメリカ(シカゴ)の小学生ソフィアさんからシカゴの町や現地のハロウィンの様子を紹介
- ◆ピストロ・シェ・アルモニ(仙台)の多国籍ランチボックスでランチタイム
- ◆ニュージーランド(ロトルア)のホームステイ先訪問
- ◆オーストラリアでケアンズ観光

またこの交流で生徒たちは、西崎緑仙会\*のご厚意でお借りした日本舞踊の様々な舞台衣装を着て仮装を行い、日本文化を紹介することが出来ました。

コロナ禍の影響で、これまでのような海外留学や生徒たちの国際交流は難しい状況になり、教育の現場におけるグローバル化も大きく制限されてしまいました。一方でオンライン技術がめざましく普及した今、工夫次第では今回の企画のようにインターネットを通して地球の人々とつながることもできます。このような時期だからこそ、「通信制課程」の特性を活かし、今出来る最善の方法で生徒たちにグローバルな体験の機会を提供し、生徒たちの視野を広げていきたいと思っています。

\* 西崎緑仙会 卒業生の泉田ひろ子さん(高校8回生1954年卒)が主催する日本舞踊団体

# 卒業生の近況・在校生の皆さんへ

仙台第一法律事務所 弁護士 砂金 直美(いさご なおみ) 平成3(1991)年度 卒業生(高校44回生)

中学・高校の6年間、仙台白百合学園にお世話になりました。在学時代の思い出は、部活動です。中学はバレーボール部、高校は放送部に所属していました。バレーボール部では、練習が厳しかったのですが、県大会出場に向けて皆で頑張っていました。念願叶って、県大会に出場できたことは良い思い出です。放送部では、街頭インタビューを行いラジオ作品を作って全国大会で入賞しました。街頭インタビューで見ず知らずの人の話を聞いたことは、弁護士として人の話を聞く力が養われたと思っています。また、部活動で一緒だった友人達とは今でも連絡を取り合う中で、友人達のお陰で学校生活が楽しく送れたと思っています。

弁護士を志したのは、大学卒業後、法律事務所に勤務しましたが、悩みを抱えて法律事務所を訪れた方が、事件が解決して笑顔になって法律事務所を後にする様子を間近で見たこと、困っている方の力になりたいと思ったからです。仕事は、ストレスが溜まることもありますが、事件が解決して笑顔になられて「依頼して良かった」と言っていたことが、原動力になっています。



10月に、母校からの要請に答えて中学3年生社会の授業で模擬裁判を実施しました。刑事ドラマ等で見ている刑事裁判を間近で見て、有罪か無罪かを考えてもらいました。模擬裁判の目的は、裁判手続きを理解してもらうことと物事を多角的に見ることにあります。生徒さんの感想を読むと、裁判について考え、物事を多角的に見ることの大切さを学んでもらえたようです。

最後に、在学生のみなさんへ。国立国会図書館のホールには、「真理がわれらを自由にする」という国立国会図書館法前文の一部が刻まれています。この言葉を国立国会図書館で目にして、私は感銘を受けました。この言葉は、新約聖書ヨハネによる福音書の「真理はあなたたちを自由にする」(8章32節)に由来しています。弁護士の仕事をしていて、知っていれば紛争に巻き込まれることがなかったのと思うことが多々あります。知識は、自分自身を助け、自由にしてくれます。ぜひ、多くの本を読んで知識を身につけていただきたいと思います。

# クリスマス・プレゼント

元仙台白百合女子大学学長  
元仙台白百合学園中学  
高等学校講師

スール 和田 美稚子



毎年十二月に入る前から街にはクリスマス・メロディが流れ、プレゼント交換が始まります。

今年、私にはいつもより早い時期にクリスマスがやって来ました。これには一つの予期しない事件があったので、その思いを書き留めることにしました。

子供時代から仲良かった友人に、「本田さん」という方がいらっしゃいました。結婚してアメリカに引越して、時々日本に帰って来ると食事を一緒にしている程度でしたが、歳を重ね、その習慣

も続かなくなっていました。

それが最近、日本にいらっしゃるご家族の方から、急に電話があり、今彼女が人生の最期をアメリカで迎えている、マスール和田の声をどうにかして聞かせたいので、どのようにしたらそれが出来るかという問い合わせでした。不思議なことに、丁度相談している間に、突然アメリカからもう一つの電話に連絡が入り、それを私に回して下さることになりました。全く急なことではなかったのですが、アメリカからの電話があつたという間につながらなかったのです。ヘッドの上の彼女の傍らに付き添っている方から「マスール！彼女の耳元に受話器を置いたから何か言ってくれよ」とのこと。私はあわてて言葉が失う程でした。その時、思い出したのは幼い時から呼び合っていた「あだ名」でした。彼女は、「本田さん」でしたから「ボンちゃん」、私は「猿」に似ていると言われ、「エテちゃん」でした。

私はあわてて受話器を持ちなおし、「ボンちゃん！ボンちゃんですか？私はエテちゃん！エテですよ！わかる？」その後何を言ったか、覚えていませんが、ほんの数秒話したところで、「あつー手を強く握った！聞こえたんだ！」と電話の向こうで叫ぶ声がありました。「マスールの声が聞こえました。ありがとございました！」これでアメリカとの電話は切れました。私の心臓はドキドキしていたのですが、これで確かに話は通じたのです。間もなく彼女は息を引き取ったそうです。その後、ちょっとした間、私の肩のあたりにちらつく人の姿が感じられましたが、しばらくしたらそれも消えました。そしてある朝、起床時刻に、「若い女性のにこやかな笑顔」が一瞬現れて、すぐに消えました。こんな話はずそのように聞こえるかもしれませんが、私が初めて体験したこと。私は、これが「天国にいらせ、今年のクリスマス・プレゼント」だと思っています。



# 学園を見守るマリア様

「鳩を抱いた幼子イエスと聖母」 中学・高等学校校舎正面玄関



仙台白百合学園は一九九三年(明治二十六年)の開校以来一九九八年(平成十年)まで仙台市花京院(現青葉区本町)に校舎がありました。その花京院時代、一九七三年(昭和四十八年)、五階建の新校舎(特別教室)が完成しました。教職員から「正面玄関に聖母子像を置いて欲しい」との声があがり、落成記念品として中高女子教職員により寄贈されました。制作者は姉妹校・盛岡白百合学園出身の女性彫刻家、欠畑美奈子氏です。

# 「勝利の聖母子像」

中学・高等学校校舎体育館前



一九八〇年(昭和五十五年)、講堂兼体育館が落成し、翌年その記念品として同窓会から寄贈されました。制作者は「鳩を抱いた幼子イエスと聖母」と同じ欠畑美奈子氏。聖母子は勝利のシンボルとされているオリーブの葉に包まれ、スポーツに頑張る生徒たちが、最後まで最善を尽くしてスポーツ精神に則り、真の勝利者となることを祈っているかのようです。

# 「聖母子像」

小学校校舎児童用昇降口



一九九八年(平成十年)四月、紫山での新たな学園の歴史がスタート。初年度卒業記念品としてピアノと、二体の聖像「幼きキリスト像」「守護の天使と白百合生」が寄贈されました。それに合わせ児童用昇降口に「聖母子像」が個人寄贈されました。小学生は、登下校時、この聖母子像の前で手を合わせ、頭を垂れます。ほんの一瞬の祈りですが、大切な日常の風景です。



①パティシエになりたいな。おかしをつくるのが好きなの。  
②せかいじゅうの、めずらしくておいしく、おかしをだしたいな。  
(なな) かたへち

①おおきくなったら、おはなやさんになりたいな。  
②どうぶつたちとながよくなって、そこでいっしょにあそびたい！  
(きくた) とも

①シェフになりたいな。お料理をつくるのが好きだから。  
②ハロウィンのかぼちゃしてみたいな。  
(うい) え かね

①けいさつかんになって、へいわをもちたいな。  
②おかねもちになって、すきなものをたくさんかってみたいな。  
(たかはし) はやこ

①かんじいさんになって、たくさんのお話を聞きたいな。  
②ぬいぐるみとポニーとだして、いっしょにのんびりしたいな。  
(あや) みりあ

①サッカーせんしゅになりたいな。まいにちれんしゅうしているんだ。  
②おみせさんにフープして、おかいものをしたいな。  
(あ) ゆめこ

年長児にインタビュー

Q1 大きくなったら何になりたい？

Q2 もしも魔法がつかえたら？



# 幼稚園

①おはなやさんになって、みんなのこころを、きれいなおはなでいっぱいにするの。  
②すてきなドレスをいっしょにきたいの。  
(たかはし) あゆり

①サッカーするのがたのしいから、サッカーせんしゅになりたいな。  
②かわいがっていた、いぬのピーちゃんをいきかえさせたい。  
(しな) がわ こつたろう

①おはながだいすきだから、おはなやさんになりたいな。  
②そらをこんでみたい。きもちいいだろうな。  
(な) つつ あ



①おきやくさんによるこんでもらえる、おみせさんにしてみたい。  
②ねむりひめみだいに、まほうでいっしょにのんびりしてみたい。  
(しま) かわ みゆき

①きゅうきゅうしゅにのって、こま回っているのを見てみたい。  
②まほうをつかって、すぐにゆうえんちにいってみたい。  
(な) (うい) りん

①サラリーマンにおいしやさん、なりたいものがたくさん！  
②びょうきのひとをまほうで、けんきにしてあげたい。(お) へま あつひろ

①おはなやさんになって、きれいなおはなでうれしきもちになってみたい。  
②りすやうきぎでいっしょにあそんでみたい。  
(お) いかわ みつ



①おいしやさんになって、びょうきのひとをだすたい。  
②プリンセスみたいなドレスをだして、きたいな。  
(わ) がつま みり

①デザイナーになりたいな。かわいいくつをつくって、みんなにゆめをもちたいな。  
②まほうですてきなドレスをきてみたい。(わ) ち ももか

①かっこいいヒーローになりたい。  
②だいすきなたべものをいっしょにあげたい。  
(たかはし) りんのすけ

①うちゅうひこうしになって、ひろいうちゅうをみてみたい。  
②おさるのジョージにへんして、おさんぽしてみたい。  
(うい) おだ りお

①がっこうのせんせいになって、おべんきようをおしえてあげたい。  
②まほうできんぎよをだして、おうちでかいてみたい。  
(な) (うい) りん



①パンやさんになって、いろいろなパンをつくってみたい。  
②きれいなおはなを、たくさんだしてかざってみたい。  
(たかはし) くるみ



今後の行事予定

1月  
12日(火)……………三学期始園日

2月  
10日(水)……………一日入園  
12日(金)……………なわとび大会

3月  
12日(金)……………終園日  
13日(土)……………卒園式

おしごと紹介

その25

はたおり

子ども達は繰り返しが大好き。入園間もない頃から太いロープを大きな玉の穴に通すおしごとを毎日のように繰り返す姿がよく見られます。段々と紐を細くしたり、玉数を増やし小さな穴も上手に通じています。指先が洗練していくとやわらかい毛糸を使って小さなはたおりに挑戦しています。これは色の違う糸を交互に

子ども達は繰り返しが大好き。入園間もない頃から太いロープを大きな玉の穴に通すおしごとを毎日のように繰り返す姿がよく見られます。段々と紐を細くしたり、玉数を増やし小さな穴も上手に通じています。指先が洗練していくとやわらかい毛糸を使って小さなはたおりに挑戦しています。これは色の違う糸を交互に

すくっていくのですが引っ張り過ぎると糸が切れたり、仕上がりが細くなったりと微妙な力加減が必要です。小さな物は年少児から活動しています。大きなはたおりは何日も集中し、色どり鮮やかな個性が見られます。最後にボタンを付けたら、三つ編みやくさり編みなどで紐を付けてポシェットを完成する年長児もいます。「次はなにをしようかな」長い行程を経て完成した達成感と満足感を味わい、子ども達は次の活動へ目を向けています。

①はくくつになって、きょうりゅうのかせきをはくつしたい。  
②だるまのおしごとをゲットして、じぶんのすきなものをだしてみたい。  
(たかはし) ひろき

①おかしやさんになって、いろいろがかわるおかしやぶわぶわのおかしをつかってみたい。  
②まほうをつかって、おはなをげんきにしてみたい。  
(うい) き みり

①だれかをきれいにするおしごとをださなうしたい。  
②まほうをつかって、むずかしいばんきようをたくさんしてみたい。  
(か) みたかほら まい

①スイミングのせんせいになりたい。みずをプカとくのがたのしいんだよ。  
②まほうをつかって、たんじろうとたびをしてみたい。  
(い) わぶち そうし

①たくさんばんきようして、おいしやさんになってびょうきのひとをだすたい。  
②プリンセスになって、みんなにやさしくしてみたい。  
(あ) すみ ちとせ

①びあなのせんせいになって、いろいろなきよをいっしょにしてみたい。  
②まほうをつかって、おにこちゃんをちゅうにいきたい。  
(な) (あ) ままも みつき

①おごんきんみだいに、おいしやさんになりたい。  
②さむくなるから、まほうでかわいいてびくろをつくらしてみたい。  
(うい) さや かい

①おごんきんみだいに「パン」のおしごとをやってみたい。かっこいい！  
②まほうですてきな「へん」をだして、いっしょにのんびりしたい。  
(な) (あ) ままも



# 小学校

Elementary School

一年生 国語



① ひらひらひら  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり

① ひらひらひら  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり

① ひらひらひら  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり

② ふわふわ  
スカート  
ニチャク  
ニチャク  
ニチャク  
ニチャク  
ニチャク  
ニチャク

② ふわふわ  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり

③ ひらひらひら  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり

⑥ ひらひらひら  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり

⑦ ひらひらひら  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり

⑦ ひらひらひら  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり

⑧ ひらひらひら  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり

⑨ ひらひらひら  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり  
ひまわり

### 長いお休みの後で

私の父は、かいこせいせうで動いてい

私の父は、かいこせいせうで動いてい  
ます。「コナ」が流行っているのにお休  
みにもならず、夜帰って来るのは十時  
半ごろだし、朝も早いのでとても大変  
そうでした。母は、最初のころは仕事  
が休んで家にいましたが、と中からは  
会社が始まって、私は祖母の家で過ご  
すことが多くなりました。母は住宅  
メーカーにつとめていて、接客をいた  
り、打ち合わせをしたりして他の人と  
かわる機会が多く、私はとても心配  
でした。

そんな中で、休校中の私は、ふだん  
できないことにチャレンジしました。  
勉強は、学校から出された宿題のほか  
に、自主勉強や問題集をしました。そ  
して、夢中になったことが二つありま  
す。それは、パスルと料理です。パスル  
は、百ピースから千ピースまでいろい  
ろな種類をしました。今では、百ビー  
スなら、最短で四分五十秒、千ピース  
は四日でもできるよになりました。料  
理は、お菓子作りを中心にクッキーや  
ティラミス、パイ、ミルクレープを作  
りました。自分のレシピノートを作  
り、それを見ながら何回も作りまし  
た。パスルと料理は、これからも続け  
ていきたいと思います。

一日も早く新型「コナ」ウイルスが  
収束することを願っています。  
お医者さんや、看護師さん、スー  
パーやドラッグストアで働く人たち、  
運送業の人たち、清そう業の人たち、  
その他私たちのために毎日働いてく  
れている人たちに心からお礼を伝え  
たいです。その人たちも、きっと毎日



不安なことだら  
けだけど、一日も  
早く「コナ」の収束  
を願っています。  
(大野 美来)

不安な気持ちでいっぱいだと思います。  
直接お礼を言うことができませんけ  
れど、私にできることを一つずつ実せ  
んじていきたいと思います。  
(佐藤 陽和)

## 一年生の観察記録より いろいろなやさいをそだてたよ

### ミニトマト

六月十六日/なえのかんさつ  
なえが、わたしのおなかくらいの高  
さまでそだてていました。色はきみど  
りでした。みの形は丸でした。数は十八  
こもありました。  
ミニトマトのにお  
いが、ちゅっぴり  
しました。  
(5年 悠)



### きゅうり

七月十六日/みのかんさつ  
みの色は赤ときみどりがまじって  
います。形はかぼちゃに似ています。大き  
さは二センチくらいです。みは下から  
赤くなります。きょうりの花がさいて、花  
がしぼんで、みになります。  
(4年 悠)



### ピーマン

六月十六日/花のかんさつ  
花は白くて小さいです。下から見ると、  
花のおくに小さいピーマンがあっ  
て黄色いものがついています。なぜ、黄  
色いものがついているのかふしぎにな  
りました。  
(4年 悠)

### ナス

六月十九日/なえのかんさつ  
はには、毛が少し生えていて、さわら  
と音が少しきこえます。つぼみの形は、  
すずらんの花の形をしていました。つ  
ぼみが四つありました。つぼみには、  
ゲがついていました。  
(木村 まこ)



### オクラ

さいしょは小さかったオクラが、毎  
日水をあげてせわをしたら、どんどん大  
きくなりました。そして、さいしょは、  
りっぱなオクラになりました。食べ  
みると、とてもおいしくてびっくりし  
ました。  
(わたなへ あけみ)



おいくいただきました

オクラのあえもの  
オクラはじゅんで切ってみまし  
た。すごく楽しかったです。オクラ  
がゆるゆるでおいしかったです。  
今家でもオクラをそだてていま  
す。つぎはオクラのみそしるを  
作ってみたいです。  
(わたなへ ありさ)

## 4年生/国語 わたしの名前の漢字 ~漢字辞典で調べてみると~

笑 (わらう) 音読み ショウ、ハル  
訓読み わらう(う)、え(む)、え(み)  
総画数 十画  
意味 わらう。わらい。ことばの上につけて、へりくだった気持ちを表す。  
私の名前には、「わらう」という意味があります。いつも笑っている人になりたいなと思います。  
(加来 亜菜)

帆 (ほ) 音読み ハン  
訓読み ほ  
総画数 六画  
意味 風をうけて船を走らせるための布。  
音をします凡(ハン、風の省略形)を合わせた字。  
私の名前「帆」に、「風をうけて走る」という意味があるのがわかってよかったです。  
(井藤 沙帆)

宙 (ちゅう) 音読み チュウ(コ)  
訓読み ちゅう  
総画数 八画  
意味 おおぞら。天。空間。暗記する。  
成り立ち 意味をしめす。うかむ(ウ)。(家)と、音をしめす由をあわせた字。  
家をおおつ屋根の意味。元々、屋根の高いところを、低い木のところを宇と書いた。後に空間の意味に使われた。  
宙の字が宇宙という意味だと知っていましたが、「暗記する」という意味もあって、うれしかったです。私も暗記が強くなりました。  
(佐藤 美宙)

花 (はな) 音読み ハナ  
訓読み はな  
総画数 七画  
意味 華。美しくはなやかなもの。成り立ち 意味をしめす。「くは」と、「な」を合わせた字。  
音をしめす化を合わせた字。草に咲く花の意味。華が元の字。  
前に入っていてよかったです。草や花木を大切にしたいなと思いました。  
(高橋 花白)

結 (むす) 音読み ケツ  
訓読み むす(ぶ)、ゆ(わ)え(め)  
総画数 十二画  
意味 ①むすぶ。つなげる。②はらばらのものが固まる。③仲間になる。組を作る。  
成り立ち 意味をしめす糸と、音をしめす吉を合わせた字。糸を結び合わせる。  
私の名前「結」に、意味がたくさんあることがわかりました。人と人をつなげる人になりたいです。  
(西坂 結莉奈)

想 (かんが) 音読み ソウ、ワン  
訓読み おも(う)  
総画数 十三画  
意味 おも(う)。考える。おしはかる。成り立ち 意味をしめす心と、音をしめす相を合わせた字。心で見える。  
つまり思ったこと。  
私の名前「心で見える」という意味がこめられているんだなと思いました。  
(伊藤 想乃)

志 (し) 音読み シン  
訓読み し(う)、ぎ(う)、し(う)、ぎ(う)  
総画数 七画  
意味 ①こころざし。心に決めた目的。相手のことを思う気持ち。②歌手を志す。父の志を継ぐ。  
祖父は、そういう意味で「志」という字をわたしの名前にしてくれたんだな、うれしく思います。  
(相澤 志織)

真 (まこと) 音読み シン  
訓読み ま(ま)、ま(ま)と  
総画数 十画  
意味 まこと。本当に。自然のま。文。例 真の勇氣。なごでも真につける。語 真偽、真偽、真紅。  
成り立ち 旧字体「眞」は、人が頭をさかさまにしている形を描いたもの。  
名前漢字を調べていろいろなることがわかってよかったです。決してそそげない、本当のことだけを言う人になりたいです。  
(後藤 真梨子)

## 第65回中・高学園祭

八月二十九日

### いつもと違う学園祭



高校学園祭実行委員長  
高校3年 柴山 りく

今年度は初めての挑戦することが多く、前例が無かったためトラブルなどもありましたが、特別な学園祭を行えたと思います。全校生徒の皆さんをはじめ、高校生徒会総務役員会や中学校生徒会執行部のメンバー、先生方や事務所の皆様、同窓会の皆様など多くの方々のご協力により学園祭を無事に終えることができました。本当にありがとうございました。これからも素晴らしい学園祭を作り上げてほしいです。

今年度の学園祭は、新型コロナウイルスの影響で一般公開は無し、三時間だけの校内発表という今までにない学園祭でした。感染予防対策を徹底し、アンケートなどをもとに与えられた条件の中でみんなが最大限に楽しめる企画を考えました。今年度は部活動の大会やイベントが中止、延期になったものが多く、発表の場が無いまま引退となった人もいました。そのため何としても文化部の発表を行いたいという思いがありました。

学園祭当日はオンライン中継で教室、レジナパティスホールと体育館を結び部活動発表を行いました。その他にも、参加型コインアートによる募金活動や昨年に引き続きクラス、有志団体による出店も実施することができました。また、学園祭前後の二週間にわたり、センターコリドーを飾り、文化部の展示発表を行いました。



## 中・高体育祭 10/14水

今年度は新型コロナウイルス感染拡大のため様々な学校行事が中止になる中で、三密にならないよう考慮しながら体育祭が行われました。中高共に各クラスで練習を重ねてきたダンス、高速八字大縄、クラス対抗リレーの3種目を行いました。午前中に行われたダンスは、三密を避けるため観客は自分たちの教室でオンライン鑑賞をしました。どのクラスも個性が出ていてオンラインでもダンスが終わった後には各教室で自然と拍手が起こっていました。午後は高速八字大縄とクラス対抗リレーを行いました。どちらもクラスで円陣を組んで挑んだり、声援を送ったりと、とても盛り上がりました。体育祭を通してクラスの団結力が上がり、良い思い出を作ることが出来ました。また、体育祭を行えたことに感謝し、これからも充実した学園生活を送ってきたいです。



さあ、息を合わせてジャンプ!!



全力で走り抜きます!! 応援よろしく!!

高校2年 阿部暖実・諏訪ゆいか

## 中・高校オーケストラの活動

中・高オーケストラの第21代として、学園祭と卒団コンサートの2回演奏することができました。卒団コンサートではこの日までのことを思い出して感謝と嬉しい気持ちで涙が止まりませんでした。



新型コロナウイルス感染症の影響から夏の定期演奏会中止を知らされた時、覚悟をしていたつもりでしたが、残念で心の整理をすることが出来ませんでした。昨年のクリスマスコンサートが第21代全員で演奏する最後のステージになるかも知れないと考えたときに、今までいかに恵まれた環境に置かれていたか、いつも通り合奏できることを当たり前前に思っていたと改めて実感しました。中学1年生から6年間続けたオーケストラでは音楽的なことはもちろん、先輩後輩との関わり方や、行事を作り上げる楽しさや難しさなど様々なことを学びました。



また、歓送演奏や地域での演奏会を経て、国や年齢に関係なく会場を一つにできる音楽の大きな力に気がつくきました。合奏でみんなの気持ちが一つになる瞬間はその場にはいないと体験できないものです。後輩たちにはこれからも沢山の経験をしてほしいと願っています。

高校3年 土屋 文乃

## 中学1年 英語暗唱大会

十月十日



練習の時は身振り手振りするのをためらっていましたが、本番は自分らしく、そして楽しく表現できたと思います。今、思い返してみれば、もうすこし表現できたと思うところがあったり、本番きりぎりまで原稿を見ていたり、少し余裕がなかった気がします。でも私にとっていい思い出、そして経験になったと思います。

個人の部1位 千葉 舞波



私は、亜見さんとともにこの役を作り上げたからこそ分かち合えた嬉しさ、達成感が一番に感じました。練習の中で気を付けた点は、ステージの上で人に聞いてもらうことに重点を置き、声量を大きく、話すスピードは速くなりすぎない、お互いが役にになりきり、役にあったジェスチャーをすることです。発表前はとても緊張していましたが、本番では笑顔で楽しむことができました!

ペアの部1位 大中 ひかり

私たちペアは発表が一番後だったので、どうすれば聞いてくれる人が飽きずに私たちの発表に入り込んでくれるのかと考えました。貴重な授業内の練習時間で役の演技を極めることは難しかったです。私は先生役だったので本番のステージでも落ち着いた声で発表できるように練習しました。今回出場して自信が湧いたので今後もチャンスを見逃さず頑張りたいと思います。

ペアの部1位 古川 亜見

## 県大会出場 第58回宮城県高等学校演劇コンクール

『創作脚本賞』受賞

高校1年 伊山 姫華

この度、宮城県高等学校演劇コンクール地区大会で優秀賞という結果をいただき同時に創作脚本賞を受賞しました。そして県大会に出場することができました。私は、中学一年生から演劇部に所属し五年目になります。青春を捧げてきた演劇活動の中で脚本を手掛けたことは今回で二回目です。他にも素晴らしい脚本が並び中での脚本が選ばれたと聞いたときは、仲間たちとの努力も報われた気がして感動と安堵の気持ちで押し寄せてきました。

主人公「沙羅」と生きたいと願う感情を持った「アロハット」を描いた当脚本「Re」に注目して欲しい箇所は「エル」の関わりの中で変化していく主人公「沙羅」とその周りの人物の心情です。実はこの登場人物たちは私自身を描きました。人生とは得ては失い、失っては得ることの繰り返しであり、誰かの心に私の書いた物語が響けば幸いです。

この大会で演じられた事と、脚本に携われた事は貴重な体験となりました。ありがとうございました。



## 中学2年 海の大切さ

十月七日



私達二年生は、十月七日にアクアマリンふくしまに行ってきました。事前学習やアクアマリンで動いている方の話を聞いて、世界中で問題になっている「海洋プラスチック」が私達の生活や自然に住んでいる動物達にどれだけの悪い影響を与えているのか。また、この状態がずっと続いてしまうと、二〇五〇年には海の中にいる魚より海洋プラスチックの方が多くなってしまうことや、水族館で動いている方々が実際に撮ってきた、海岸に落ちているゴミの写真を見て、海洋プラスチックと私達の関わりを他人事にはしていないと思えました。これからの未来が今よりも良い方向に動くように、海洋プラスチックへの対策を普段の生活の中で、身近なことから考えていきたいです。

「アクアマリンふくしま」とても勉強になりました!

## 中学3年 校外学習をふりかえって

十月二十八日



楽しみにしていた修学旅行が新型コロナウイルスの影響で中止になりましたが、山形での校外学習を通してたくさん学びを得ることができました。感染の拡大を抑制するために、公共機関、美術館、博物館などそれぞれの施設で対策がされていて、私たち一人ひとりが感染予防に対する意識を持ち体調管理に努める事が大切であると再認識しました。見学は班ごとに分かれての行動なのでどうしても限られた時間を有効に使うのが難しいのかを話し合い、それぞれが相手の気持ちを考え尊重することを心がけました。午前中に行った、山形の霞城公園の美術館では山形美術の屏風、フランス近代美術であるルノワールやモネの美しい絵画を鑑賞し、山形県立博物館では山形県の成り立ちや歴史を学び知識を深めました。午後に訪れたリナワールドでも友達と思い出をたくさん作ることができました。いつもの年とは違う校外学習で学んだことを今後の生活に生かしていきたいと思っています。

みんなで楽しく「ランチタイム」!!

### 新人大会 県大会出場

<b>中学 卓球部</b> 第3位 町田 来夏(中2) 逸藤 愛佳(中2)	<b>中学 バドミントン部</b> 左:大寺 真凛(中2) 右:鈴木 るな(中2)	<b>中学 新体操部</b> 第3位 左:橋本菜花(中2)・右:齋藤あかり(中2)	<b>中学 ソフトテニス部</b>
---	---	---	-------------------

### 英語検定準1級 合格

左:内海咲(高3)・鈴木優維(高3)・清水莉帆(高3)・沼田晴風(高3)・高橋さくら(高3)	左:赤坂心(高2)・佐久間柚希(高3)・勝沼奈緒(高3)
左下:大浦千鶴(高3)・茶野睦実(高3)・山内叶子(高3)・千葉真里奈(高3)・佐藤歌恋(高3)	左下:作間希実佳(高3)・佐倉田綺羅(高3)

### ソフトテニス 功労賞 授与

工藤 茉依(高3)

### 宮城県高校学校 ヨット新人大会

レーザーJラジアル級 第2位

橋本 佳(高2)

### 宮城県私立高等学校 テニス学年別大会

硬式テニス部同好会 シングルス部門 優勝

近藤 綾香(高2)

### 宮城県 ジュニア オリンピック

200m バタフライ 第1位  
100m 自由形 第1位

第73回 宮城県民 体育大会

100m 自由形 第1位  
200m 個人メドレー 第1位

森崎 安加里(中2)

### 宮城県 中学 水泳部

森崎 安加里(中2)

修養会

十月十三日「平和」をテーマに修養会が行われました。講師に盛岡白百合学園高松誠先生(中一中二)、上智大学竹内修一神父様(高三)を招き、サレジオ会(関谷神父様(中二・高三))は東京会場と教室を繋ぎオンライン修養会の形を取りました。各学年の感想をご紹介します。

中学生の感想から

中学一年 千葉 絢菜

私は今日の修養会の講話を聞いて、世界中がコロナの影響で不安な日々が続いていることや、今の生活が当たり前ではないことに気がつきました。イエス様が苦しんでいる人のさまざまな病気を治した聖書の箇所を改めて聞き、病気を治す理由としては「当たり前」の日常を取り戻すためだ」といって聞いても驚きました。

また、私人間関係で悩むというような時が来たら「自分が生きていく意味がない」とマイナスに考えるのではなく「人や物は神様から選ばれた大切な存在である」という言葉を思い出し「いつも神様が見ていて下さる」という思いで過ごしたいと思えます。隣人や苦しんでいる人と助け合っていれば当たり前で日常に戻ってくると思えます。家族や友達、身近な人を大切に、そこから周囲の人へ目を向け「平和」へ



と導かれるように過ごしたいと思いました。

中学二年 吉川 凜子

今日の講演を聞いて「平和」ともの見方について考える事ができました。

今、私たちが送っているあたりまえの生活は、かけがえのない「平和」なのだと思ふことができました。ものを見るとき、人の目は先入観によって大きく左右され全体の一部分しか見ていないこともあると知りました。友達のことでも「○○な人だ」と決めつけず、様々な面を見ることを大切にしてほしいと思えます。また、「七〇億のピース」という曲を聴いて隣の人と出会えたことの奇跡に気づきました。「ピース」というのは「平和」であり、「かけがえのない」平和は一人ひとりを大切にしてあげることができるというふうな気がしました。「コロナ禍の中で、自分だけを守ろうとするのではなく、お互い助け合い温かい心をもって過ごしていきたいと思えます。」



教育実習を終えて

2020.10.12 ~



宮城学院女子大学(英語) 小野 舞理彩

授業を受ける立場から授業をする側になり、教えることの難しさを痛感した3週間でした。この「気づき」が私の糧になったと感じています。言語学の知識を活かしながら単語を教えるときに補足情報などを加えるように心がけました。教員の仕事の魅力を再確認しました。

東京農業大学(理科) 内容 有希

教員は素敵な職業だと以前から思っていたのですが、私は話すことが不得意なため授業をすることに不安を感じていました。しかし、授業の回数を重ねていくうちに、少しずつ心に余裕ができ、生徒たちの様子が見られるようになりました。伝える喜びを体験した3週間でした。

女子栄養大学(家庭) 千葉 ミユ

「生徒に家庭科を楽しんでもらいたい」という気持ちで教材研究や授業作りに励んだ3週間でした。実習前は不安でしたが、優しい生徒のみなさんと、的確な指示と手厚いフォローをしてくださる先生方から多くの学びを得て、とても充実した実習になりました。

宮城学院女子大学(芸術・音楽) 飯田 さくら

音楽の授業では学園ならではの聖歌を沢山取り入れました。祈りの大切さ、合唱の素晴らしさ、私が学んできた音楽の楽しさが生徒の皆さんに伝わっていたら嬉しいです。クラスの生徒をはじめ、関わって頂いたすべての皆さんにとっても感謝しています。

日本体育大学(保健体育) 遠藤 まどか

生徒の皆さんへ。学校は自分を見つける場です。学校で創り上げられた自分という存在は将来の姿に繋がります。「結果は過程の延長線上にある」素直に自分を表現してみてください。秘めていた才能を見つけて伸ばしてくれるはずですよ。

東北芸術工科大学(芸術・美術) 佐藤 愛美

教員という仕事の難しさを知り、生徒との関わりを知ることができた濃い3週間は、元気よく過ごす生徒たちの笑顔に励まされました。教室で交わされる言葉にはそれぞれの想いがあり、それを伝えるために奮闘する日々の中に関わる事ができ、感謝でいっぱいです。

東北芸術工科大学(芸術・美術) 河野 菜海

実習を通じて、授業作りの難しさ、気づく力の大切さを強く感じました。自分が経験した楽しく学べる授業、その実現の難しさを実感しました。生徒の皆さん、先生方の手助けやアドバイスで大変多くの学びや気づきを得ることができました。ありがとうございました。

京都大学(理科) 金久保 有希

学習者の目線に立って教えることの、難しさと大切さを学んだ2週間でした。学問に携わる同志として、生徒の皆さんと勉強に伴う苦楽を共有できていれば嬉しいです。私の姿が、中学・高校を卒業した後の、「少し先の未来」を具体的に想像するためのヒントになりますように。

鹿児島大学(情報) 牟田 純銘

生徒が話かけに来てくれたり、授業に協力してくれたりしたこと。高校生の時にお世話になった先生方と、生徒ではなく今度は先生方という立場でお会いできたことが幸せでした。2週間という短い期間でしたが、様々なことを学びました。ありがとうございました。

中学三年 高橋 利奈

私が、今日の修養会で大切だと感じたことは「生きる」ということです。なぜなら、他者のために生きることによってテーマである「平和」が今以上に生まれると思いたからです。「死に向かっているからこそ、よき死を迎えるためによく生きる」という神父様の言葉にとても胸を打たれました。今回関谷神父様が歌ってくださった「君だから素晴らしい」という歌が、とても好きな歌の一つになりました。特に最後の「主がいのちをそそがれたまみだから素晴らしい」という歌詞は、どんな悲しいことやつらいことがあっても、生きていくだけで私たちがすでに素晴らしいのだから大丈夫というふうなメッセージが込められているのではないかと思います。



高校生の感想から

高校一年 小竹 真奈

関谷神父様のお話の中で、私から大切にしたいと思ったのは、「身近

な平和に気づくこと」、「自分を受け入れること」、「自分から他者に近づいていくこと」。

神様とともにいるという一番身近な平和に気づいて、初めて私たちは一致し、「共に生きる」ということができるのだと感じました。

神様は私たち一人一人に才能、能力を与えてくださっています。それに気づき自己肯定することこそ、私から生きていくうえで必要なものだと思います。生きていく中でたくさんの方に「気づき」、それを感じながら他者と一致し、平和を創っていくのだということに気づかれました。自分を中心に隣人を探していくのではなく、自らが隣人になるような生き方をして誰かのために生きるように生きていきたいです。

高校二年 平野 琴美

関谷神父様のお話から、修養会は「よき死を迎えるための練習」であり改めて平和であるということ、私という存在、他者を愛することの大切さを十分感じられた修養会でした。どんなことにも自分を中心に物事を捉えるのではなく、他者のために生かされているという意識を持って神様がどんな生き方を望んでいるのか忠実に応えていきたいと思えました。そして、善いサマリヤ人やアンパンマンのような他者を同じ価値のある者として、共感し自ら近寄り自分を犠牲にして与えることができるような誰かの隣人になりたいです。私たちは死すべき存在で

あることを自覚し死を見つめ、今ある残りの時間をどのように使うか後悔のない生き方をしたいです。

高校三年 佐藤 歌恋

神から与えられた一つの命が真の仕合せとなり、世界が愛の絆によって結ばれることが「平和」の実現になることを竹内修一神父様の講演から学びました。今年、世界中で猛威を振るっている新型コロナウイルス感染拡大は「人間の尊厳」が浮き彫りにされた機会であるともいえます。脅威の中にあつて私たちが人間の本質を思い起こし、自他ともに支え合うことが大切だと思いました。

平和を実現するためには、自分が置かれている環境で善を尽くし、自分が円(の)中心となることから平和を築き上げていくことが重要だと思えました。そして「沈黙の裏には祈り」とある通り、毎朝の静粛の時間などで神様からのメッセージを聞く耳をもって、今私を受けている愛や学びを周りの人に還元していこうと思えました。聖ピオ神父の「The bond of love」を信じて愛で平和を導きたいと思いました。



ボランティア活動 10/28



今年は、コロナ禍の影響で実施予定であった「被災地支援」、「街頭募金」、「施設訪問」といったボランティア活動が軒並み中止になってしまったが、休校明け直後から生徒たちの中から「誰かのために行動したい」という声がかえってきた。その想いが形となり、10月28日、地域清掃活動を実施することになった。今回は、高校の奉仕委員が中心となり全校生徒に呼びかけた結果、中高あわせて56名の生徒が参加した。活動内容としては、寺岡公園周辺と紫山公園周辺、二手に分かれて、道端に落ちていたゴミや落ち葉をひたすらに拾うというものだが、寒空の下、協力しあいながら袋がいっぱいになるまで集めていた。おそらく今後も制限がある中でのボランティア活動が続くだろうが、若いエネルギーを自分のためだけでなく地域や社会、他者のために活かせることを願っている。

国際理解のための講演会 10/10



フィリピンで「ミンダナオ子ども図書館」を設立した松居さんから、現地の子どもたちの医療支援や就学支援などのお話を聞くことができました。今回のお話で特に印象に残っているのは、「ミンダナオの人々の生活は日本よりも豊かではないけれど心は日本よりも豊かである」と話されていた事です。私が今年1月に、フィリピンボランティアスタディツアーで、ファウンデーションスクールを訪れた際、文化交流を行った子供たちも同じでした。生活が貧しくてもだれ一人暗い顔をした子はいませんでした。瞳を輝かせながら前のめりで日本の文化に興味を示してくれていました。現地で自分の目で見て肌で感じた感覚を今も鮮明に思い出すことができます。松居さんのお話や現地での経験を聞き、自分にとっての当たり前は誰かにとっての特別なのだと強く感じました。これからも世界に目を向け、状況が許す限り現地の方々と交流し自分にできることを探していきたいと思いました。

高校2年 白木原 菜奈

ミンダナオ子ども図書館(フィリピンの現地NGO法人) http://www.edit.ne.jp/~mindanao/mindanews.htm